

平成 29 年 5 月 18 日  
農業技術センター技術普及部

標 題 「有機技術情報」の発信を開始しました！

(ダイジェスト)

農業技術センターでは有機栽培技術を開発する重点研究プロジェクト（研究期間：平成24～29年度）が今年度で終了します。一方、普及現場では水稲、野菜とも研究成果を順次現地で実証しています。このたび、研究成果や現地情報を有機農業関係者（県組織内）で速やかに共有するため、「有機技術情報」を定期的に発信することにしました。

県内の有機栽培の取組面積は現在約 400ha です。この内、有機 J A S 認定ほ場の耕地面積は 221ha ですが、耕地面積比率の 0.6 % は平成 27 年、28 年と 2 年連続全国 1 位となっています。普及現場では、有機栽培の取組面積を伸ばすため、現状の課題の解決や農業技術センターで開発された技術の迅速な普及に向け活動しています。

当センター技術普及部では各地に設置された有機栽培の技術実証ほを技術指導の拠点やセミナー開催会場として活用しています。今年度、「みんなでつなげる『しまね有機の郷』事業」で水稲は、県内 5 カ所（安来市、松江市、出雲市、邑南町、大田市）、野菜は県内 14 カ所（松江市、安来市 2 カ所、雲南市、出雲市、浜田市 3 カ所、美郷町、大田市、江津市 2 カ所、吉賀町、海士町）で実証ほを設置しました。また、当センター栽培研究部作物科では、これまでの研究成果を実証する組立実証ほを 2 カ所（出雲市：機械除草体系、安来市：トロトロ層による抑草体系）設置しています。

このたび、技術普及部では研究と普及の実証ほを中心に、進捗状況や成果情報を関係者で速やかに共有するため、「有機技術情報」を発信することにしました。

情報は、定期的に普及現場や研究部門から収集し、有機農業関係技術者に提供しますので参考にさせていただきたいと思えます。

平成29年度第1号

## 有機技術情報

平成 29 年 5 月 17 日  
農業技術センター技術普及部

### 水稲の有機栽培

「有機ひろげる米づくり」実証ほの取り組み  
今年度も県下5カ所で実証ほを設置し、農業技術センターが開発した栽培技術を実証します。設置場所、栽培計画は以下のとおりです。

設置場所	担当農家・法人	品種	移植日	機械除草日	
				第1回	第2回
安来市広楽町	吉村 正	きぬむすめ	6/1	6/7	6/16
松江市玉部町	（農）やない	コシヒカリ	5/31	6/5	6/15
出雲市邑南町	（農）上道江ファーム	きぬむすめ	5/20	6/5	6/15
大田市三瓶町	（農）たねやまびこファーム	コシヒカリ	5/23	5/29	6/8
島根県邑南町	（農）ファーム布施	きぬむすめ	5/19	5/21	6/2

全ての実証ほの第1回除草の時に、実演会、現地でのセミナーを予定しています。現在、育苗管理中で移植に当たっています。




▲上道江ファームでの播種作業の様子。乾粒換算80g/箱に調整




▲たねやまびこファームでのプール育苗の様子。ほ場は4月に豊代から済み

- 1 -

第 1 号の表紙